

岩国基地問題に関する公開質問書について

瀬戸内海の静かな環境を守る住民ネットワーク
共同代表 河井弘志 桑原 清

拝啓

私たちは岩国基地の米軍再編に伴う厚木基地空母艦載機部隊の移駐など岩国基地の強化に反対する市民団体です。

岩国市や山口県は、岩国基地の港湾施設の事を滑走路沖合移設前と機能は変わらないとしてきたにもかかわらず、遠征洋上基地艦ミゲル・キース、強襲揚陸艦アメリカ、トリポリといった巨大艦船の寄港が相次いでいます。また、米軍再編に伴い厚木基地空母艦載機部隊がやって来ることにより米海軍と海兵隊の拠点となり、東アジア最大級と言われるようになった岩国基地に、最近では米空軍のステルス戦闘機F-35AやF-22が配備されるようになり、爆音被害が増大しています。これは岩国基地が、米空軍・海軍・海兵隊が使用する巨大統合基地となっていることを示しています。

そして私たちは、日米地位協定の問題にも取り組んでおります。今年1月から2月にかけて、米海兵隊のF-35Bステルス戦闘機が岩国基地周辺で危険極まりない曲技飛行を行ない、市街地に爆音をまき散らしました。また今津川土手に面した岩国基地北側の提供区域内で、過去に埋め立てられたプラスチックなどのゴミを米軍が掘り返して露出させ、地域住民が不安を訴えるということがありました。ゴミは今でも露出したままになっています。これらの問題には不平等・不公平・非対称な日米地位協定が関わっています。ちなみに2018年9月5日の岩国市議会で、福田良彦市長も、日米地位協定を抜本的に見直すよう政府に働きかけを強める考えを示されました。

御多忙かと存じますが、岩国基地の機能強化、そして日米地位協定の問題に関して質問させていただきたいと思っております。

なお、この質問書につきましては、回答を一覧としてまとめ、私たちの会員・関係者に配布いたします。

また、一般の有権者にも情報提供するために、ホームページ上での公開やマスコミ配布を予定しております。

御協力をよろしくお願いいたします。

回答は、

ファックス番号：0827-38-1867

E-mail : setouchi_net08@yahoo.co.jp

へお送り下さい。

敬具

岩国基地問題に関する公開質問書回答

【1】岩国市や岩国基地の機能強化の問題について

(1)岩国市や山口県は、岩国基地の港湾施設のことを滑走路沖合移設前と機能は変わらないとしてきたにもかかわらず、遠征洋上基地艦ミゲル・キース、強襲揚陸艦アメリカ、トリポリといった巨大艦船の寄港が相次いでいることや、米軍再編に伴い厚木基地空母艦載機部隊がやって来ることにより米海軍と海兵隊の拠点となり、東アジア最大級と言われるようになった岩国基地に、最近では米空軍のステルス戦闘機F-35AやF-22が配備されるようになり、爆音被害が増大していることについて、どのようにお考えですか？

(a)岩国基地の機能強化にあたり、反対である。

(b)岩国基地の機能強化にあたるが、仕方がない。

(c)岩国基地の機能強化にはあたらない。

(d)わからない。

(e)その他

(2)この問題について何か御意見があればお書き下さい。

【2】日米地位協定の問題について

(1)この問題について、どのようにお考えですか？

(a)日米地位協定の改正を求める。

(b)日米地位協定の改正までは求めないが、国と米側に運用改善を求める。

(c)何もアクションを起こす必要はない。

(d)わからない。

(e)その他

(2)日米地位協定のどこが問題だとお考えでしょうか？（複数回答可）。

(a)日本国憲法に反していること

(b)米側に基地の原状回復義務がないこと

(c)米兵・軍属が犯罪や事件・事故を起こした場合の裁判権の問題

(d)駐留経費（思いやり予算）の問題

(e)日米合同委員会の問題

(f)その他

(3)この問題について何か御意見があればお書き下さい。

御協力ありがとうございました。